

平成16年11月



「愛・地球博」瀬戸日本館の建物概成

瀬戸日本館は「海上の森」に位置することから、自然と調和する「里山に親和するパビリオン」を目指し、風の塔（ソーラーチムニー）による自然通風の確保や地中熱利用システム等が採用されています。パビリオンは外装工事までほぼ完了し、すでに展示工事が始まっています。

巻頭言 プロジェクトX ⁴	2	三重県の公共建築の取り組み	6
第9回公共建築賞の決定について	3	中部公共建築設計懇談会の開催について	8
平成16年度中部地方整備局官庁営繕フォーラム	5		



－ 巻頭言 －

プロジェクトX⁴

中部地方整備局 営繕積算調査官 佐藤 二 紀

今、マネジメント改革で私が主務担当として行っているのは「職員の核心的能力の維持向上の具体的方策」の項目である。新人の基礎的な専門技術・能力の習得を進めて行くとし、その行動計画として、設計・品質管理など各種の視点を生産現場を通して経験させ効率的に能力向上を図ることとしている。果たして生産現場の経験が基礎となる能力向上に結びつくのか、今までの自分の生産現場での経験を振り返ってみた。

〔静岡地方合同〕1期工事が終わった時点、官の現場監督が総入れ替えの問題の現場に乗り込んだ。啞然とした。天井や幅木が波を打っていた、使う人の立場に置いた視点はない、施工管理・品質管理はどこにいったのか。毎日6尺のあて木で、余盛りやサンダー掛けカ所をマークし、直すのに数ヶ月かかった。ここまでひどい現場でもなんとかなることを学んだ。

〔富士山頂（剣ヶ峰）測候所〕山頂の酸素は地上の $\frac{2}{3}$ しかない。図面を見ても判断・理解能力が落ちているので地上とのトランシーバーでのやりとりで指示を仰ぐ。職人さんは1時間働いては30分の休憩をとる。長くいると高山病になるので20日間で限度で山を下りる。夏でも気温5度、寒く暗い朝4時に起床、アルミ躯体輸送のヘリを待つ。山頂は気流が悪く据付には神業とも言える操縦技術と下で受け止めるトビの果敢な勇気がある。過酷な条件の現場で、建設に携わるプロとしての技と情熱を知った。

〔乗鞍青年の家〕中央に堂々と構える合掌造りの厚生棟。構造フォルムの美しさが命の柱・梁・斜め梁（柱）。コンクリート打ちっ放しクリア仕上げ、コンクリート打ちは途中で止めれない。初雪の降る前の11月、朝からコンクリート打ちが始まった。高山市中心部から10数キロの道を登って生コンを運んでくるので夕方になってもまだ終わらない。凍結防止のため建物周囲にシートを張り、中では薪を燃やし、スラブ上にも断熱材を敷き詰め温度低下を防いだ。高山市内からも一晩中現場の投光機が見えたという。コンクリート打設がすべて終わったのは小雪の舞う朝5時を回っていた。気温マイナス10数度、コンパネからしたたり落ちる雪解け水が見事な氷柱（つらら）になっていた。途中で投げ出せない状況の中で、いかに工夫して成し遂げる事が大事なのかを身体が覚えた。

〔衛星情報センター〕着任早々に予算要求資料作成、土地探し、不動産鑑定調整、購入交渉、造成計画協議、赤道付け替え手続き、埋蔵文化財調査協議、土砂捨て場交渉、設計調整（電波セキュリティ）、現場関係調整（衛星関連）、施設内入室管理調整など、3年以内に全国4カ所すべての施設を完成せよとの特命を受けた。施設の特殊性から調整や交渉の内容は詳しくは書けないが、人間はある状況に置かれると、今までの経験を踏まえ、どうしたら出来るかを本気で考えるようになることを悟った。

その時がいつ来ても良いように生産現場で何でもどん欲に吸収して欲しい。



第9回公共建築賞の決定について

社団法人 公共建築協会（会長 川上 格）が、国土交通省及び全国知事会、全国市長会、全国町村会の後援をえて、昭和63年から1年おきに実施している「公共建築賞」の第2次審査が終了し、公共建築賞及び公共建築賞・特別賞がこのほど決定しました。今回の受賞建築物は、全国155点の応募建築物から第1次審査の結果、今年5月選定された30点の優秀賞受賞建築物を対象に、公共建築賞審査委員会（委員長 尾島俊雄氏）が現地調査を含む第2次審査を行い決定したものです。

公共建築賞として、行政施設部門では神戸税関本関、文化施設部門では新潟市民芸術文化会館が、生活施設部門では公立はこだて未来大学が選定されました。また、公共建築賞・特別賞には、馬頭町広重美術館、島根県立美術館の2点が選ばれました。

公共建築賞〔行政施設部門〕－国土交通大臣表彰

神戸税関 本関

所 在 地：兵庫県神戸市中央区新港町12－1
事 業 者：財務省神戸税関
設 計 者：国土交通省近畿地方整備局営繕部、
（株）日建設計

施 工 者：東急・前田・新井特定建設工事JV
構造・規模：S造、SRC造、RC造地上10階
地下1階 24,144.61㎡

竣 工 年 月：平成11年3月

「港神戸」のランドマークとして親しまれてきた歴史的建築物を保存し、増築・改修をして高度情報処理機能を備えた庁舎に再整備しました。計画にあたって生み出された中庭を市民が利用できる憩いの空間とするなど「開かれた税関」を目指した試みと、都市の記憶を残して隣接する歴史的建築物保存エリアの景観形成に寄与するばかりでなく、環境負荷低減に配慮した「グリーン庁舎」となっていることが評価されました。



公共建築賞〔文化施設部門〕－国土交通大臣表彰

新潟市民芸術文化会館

所 在 地：新潟県新潟市一番堀通町3－2
（白川公園内）
事 業 者：新潟市
設 計 者：長谷川逸子・建築計画工房（株）
施 工 者：鹿島・福田・本間・加賀田・第一・
丸運特定JV

延床面積：構造・規模：SRC造 地上6階
25,100㎡

竣 工 年 月：平成10年5月

新潟の新しいシンボルとして、信濃川に面して建設された市民の芸術文化活動の拠点となる施設です。ワークショップによって合意を形成しながら纏め上げられ、その活動が完成後の良好な運営や高い稼働率につながっていることは特筆されます。雪国にありながら四季の変化を楽しめるガラス張りの省エネルギー建築の実現や、隣接した公園と一体的に整備した屋上庭園など、周辺景観の形成への貢献が評価されました。



公共建築賞〔生活施設部門〕－国土交通大臣表彰

公立はこだて未来大学

所在地：北海道函館市亀田中町116－2

事業者：函館圏公立大学広域連合

設計者：(株)山本理顕設計工場、(株)木村俊彦構造設計事務所

施工者：大成建設・千葉建設・加藤組土建・伊藤組土建・澤田建設・田畑建設・三光工業JV／清水建設・平林建設・徳建設・石井組・和工建設・戸沼建設JV

構造・規模：PC造一部RC造、S造 地上5階
26,839.55㎡

竣工年月：平成12年1月

函館市と周辺四町によって創立されたシステム情報科学部一学部からなる公立大学です。「未来志向の開かれた大学」という基本コンセプトが、空間計画、教育システム、管理システムの全般にわたって具現化されています。新しい教育に相応しい空間を追及した建築の完成度の高さとともに、地域開放型の教育施設としての地域社会への貢献や、地域の活性化への寄与などが評価されました。



公共建築賞・特別賞

－国土交通省大臣官房官庁営繕部長表彰

馬頭町広重美術館

所在地：栃木県那須郡馬頭町大字馬頭116－9

事業者：馬頭町

設計者：(株)隈研吾建築都市設計事務所

施工者：(株)大林組東京本社

構造・規模：RC造一部S造 地上1階 地下1階
1,962.43㎡

竣工年月：平成12年3月

町に寄贈された歌川広重のコレクションの公開と、地域文化活動の活性化をテーマに企画された美術館です。ハードもソフトも住民参加型で計画したことから住民の意識も高まり、地元に着目し地域の活性化にも寄与するものになっています。十分ではない予算の中で、外壁、屋根に地元産の杉、仕上げ材にも地場産の自然素材を使うなど、簡素でありながら豊かな空間を実現した、建築の完成度が評価されました。



公共建築賞・特別賞

－国土交通省大臣官房官庁営繕部長表彰

島根県立美術館

所在地：島根県松江市袖師町1－5

事業者：島根県

設計者：(株)菊竹清訓建築設計事務所

施工者：鴻池組・松江土建特別共同企業体

構造・規模：SRC造一部S造 地上2階
12,498.88㎡

竣工年月：平成10年6月

夕陽の景勝地で知られる宍道湖畔に位置し、「県民に開かれた美術館」、「芸術活動を育成する美術館」、「水と調和する美術館」の三つをテーマに整備された美術館です。おおらかな曲線を基にしたデザインは周りの自然と調和し環境としての風景を形成している、と評価されました。また、湖を管理する国、隣接する公園を管理する市、施設整備をする県が一体となって、一つの景観を築きあげたことも特筆されます。



平成16年度中部地方整備局官庁営繕フォーラム

中部地方整備局は、平成16年10月6日に名古屋合同庁舎第2号館において、営繕部職員及び本省・各地整局職員並びに愛知・岐阜・三重・静岡労働局の施設整備等担当者の90余名の参加で、公共職業安定所（以下、「ハローワーク」とする。）施設整備のあり方を主題として開催致しました。

ハローワークの建設において、官庁営繕部施策である環境負荷低減、バリアフリー、周辺環境との調和などの取組み状況を報告し、営繕職員の施設整備への意識向上を図りました。

フォーラムは営繕部長の挨拶で始まり、外部講師として愛知労働局総務課長の講演「今後のハローワーク施設建設のあり方」、営繕部で建設したハローワークを昭和20年代から現在に至る施設整備の経緯、平成14年以降に完成した3施設（島田労働総合庁舎、津公共職業安定所・三重障害者職業センター、大垣公共職業安定所）の施設概要説明を行い、完成施設のCS調査（顧客満足度調査）の実施結果を、同じアンケート題材で3施設の満足・不満足度について討議を行い、今後のハローワーク施設整備のあり方について施設整備等担当者と営繕部職員の意見交換を行いました。

なお、CSアンケートに回答する来庁者・職員の立場から、文章・言葉の意味が十分に伝わっていないなど今後CS調査を活用していく為にも検討が必要との意見もありました。

今回のフォーラムを通じ、営繕職員が意見交換・討議などを参考に企画力の育成及び施策の再確認など営繕技術の向上を目指しました。

施設概要

① 島田労働総合庁舎	RC-3	1,815㎡
② 津公共職業安定所	RC-4	3,192㎡
③ 大垣公共職業安定所	RC-2	1,857㎡



【官庁営繕フォーラム】



【島田労働総合庁舎】

三重県の公共建築の取り組み

◇ はじめに

景気の低迷など、公共建築事業を取り巻く環境が大きく変化するなか、県が所有する施設をどうするか等々、必要な保全と適切な整備をしていくため、「県有建築物の望ましい姿」について広く県民に意見を聴くと共に、従来、それぞれの職場で調達・管理してきたコピー用紙、消耗品、什器類の経費やスペースの削減のため、これらを一元化することを目指して、ファシリティマネジメント（FM）に組み、組織改革のフラット化と併せて本庁舎を手始めに、オフィス改革を進めてきた。

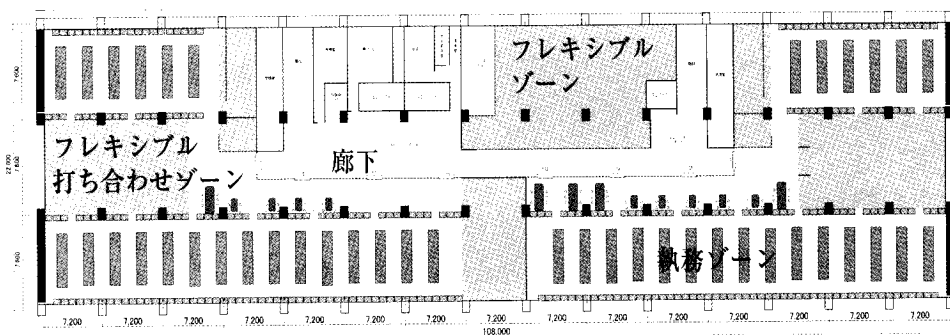
◇ トータルマネジメントを目指して

～営繕工事の一元化～

人的資源の少ない中、平成13年度から教育委員会の営繕工事部門の効率化を図り、総務局の営繕室に組織を一元化した。小規模修繕から全て営繕室で対応し、県立学校だけで年間百数十件の工事件数になり、営繕室の工事の過半を占めている。

～ファシリティマネジメント（FM）の展開～

本県のオフィス改革は、できる限りのオープン・オフィス化を目指して整備し、評価・検証をしながら各地域庁舎へ展開している。現在、オフィス改革も概ね目処（整備）がついた



基本ゾーニング（各階）

ことから、施設ごとに「施設アセスメント」を実施しており、このアセス結果に基づき施設ごとの保全行政にシフトしていくこととしている。

～耐震化対策・バリアフリー対策～

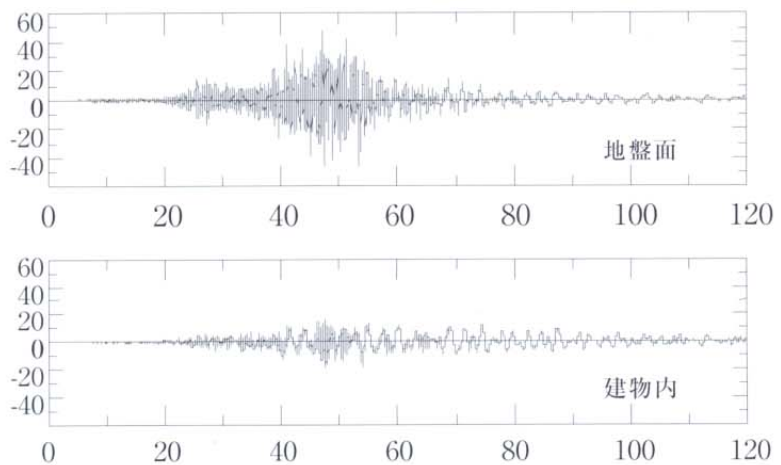
県有建築物のバリアフリー対策モデル事業として、事務所施設、宿泊施設、教育文化施設、体育施設の中から代表的な施設を選定し、それぞれ障害者・高齢者を招いてバリアフリー体験会を実施して体系的なバリアフリー指針を定め、改修工事を実施している。

耐震化対策は、耐震上問題のある各庁舎の耐震工法を費用対効果に基づき工法の比較を行い、先ず県庁の本庁舎を基礎下免震で耐震化工事を行った。免震レトロフィットを採用した理由は、居ながらにして工事をする 것도 さることながら、FMによるオフィス改革に支障を及ぼさない工法であることが大きな要因であった。また、施工に当たっては設計・施工一括発注方式を採用し、求めた耐震性能は予想される東海・東南海地震の震度を考慮し、建物固有周期4秒以上の性能とした。

さる9月5日に起きた地震は県下最大（松阪市）5弱であり、県庁所在地の津市では震度4を示した。本庁舎に設置した地震計の記録は、次の記録図のごとく地盤面で最大加速度47.8ガル（東西方向）

であったが、免震をした本庁舎建物内は18.3ガルで0.38倍の加速度の低減効果が確認でき、体感的にはゆっくりした揺れが続いた。

国の中央防災会議の各専門調査会が「地震防災対策強化地域」を指定したのを受け、本県では平成15年度に津波高さのシュミレーションを行い、津波浸水予想図を作成した。浸水が心配されていた熊野庁舎は浸水しないことが判明し、現在の場所での対策が可能となったので、本年度耐震化工事の基本設計に着手している。



本庁舎の震度記録（東西方向）

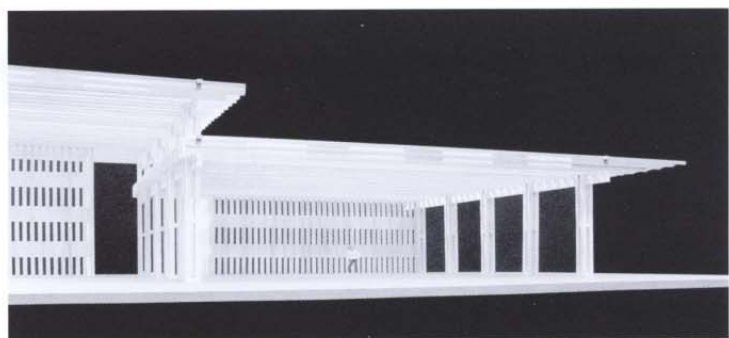
～ISO9001の認証登録～

行政改革の一環として「行政経営品質向上」に取り組んでいるところではあるが、より具体的に顧客への行政サービスを果たすために、営繕室単独で今年の6月にISO9001の認証を取得した。平成14年度から準備に取りかかり、15年度の営繕室長のミッションに認証取得を目標に掲げ、16年度の5月に(株)マネジメントシステム評価センターの認証登録審査を受け合格した。

建築の依頼部署はもとより建物の利用者、顧客、強いては県民が満足する建築物づくりを目指し、PDCAのサイクルを回しながらさらに改善していくことを目的としている。営繕の業務内容等々を洗い直し、認証審査に当たっては、営繕職員自ら手づくりのマニュアルで合格できたことで職員全員に自信が出てきたこと、そして何よりも営繕室の一体感が出てきたことが大きな財産である。

◇ 最近の公共建築物

今年の7月に東紀州の熊野を中心とした熊野古道伊勢路が「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産に登録され、熊野古道センターを17年度建設予定している。各方面の意見を聴き、地元の木材を用いた純木造で熊野古道の表現に挑戦している。



熊野古道センターイメージ図

この他設計中の建築物は、四日市南警察署（プロポーザル）、県立志摩病

院外来診療棟及び立体駐車場、三重県科学技術振興センター畜産研究部施設の新築等である。工事では、高等学校の校舎、体育館・武道場の他、17年度末に供用開始に向けて急ピッチで準備を進めている宮川浄化センター（伊勢市）は、管理本館を中心に送風機棟やブローア棟など9棟の新築工事（分離を含め発注件数19件）を行っている。

中部公共建築設計懇談会の開催について

1. 懇談会の目的

良い公共建築を作るには、発注者が明確な設計と条件を示した上で、設計者が質の高い設計・監理を行うことが不可欠であり、優れた設計者の選定が重要です。そうした観点から、平成3年の建築審議会の答申において、公共建築の設計者は、設計料の多寡による選定方法のみではなく、設計者の創造性、技術力、経験等を適正に審査して選定すべきとされ、以来、公共発注機関ではプロポーザル方式を始めとする様々な選定方式を導入し、定着を図ってきたところです。

そもそも、公共建築の設計は、建物用途、規模、構造、改修設計等、その内容は多種多様であり、設計者に求められる資質、能力についても、創造性、技術力、経験に基づくマネジメント能力等、多岐に渡ります。今後は、従来のプロポーザル方式等の設計者選定方式を基本としつつ、公共建築の設計業務の多様性を考慮した設計者選定について検討する必要があります。

また、良い公共建築を作るには、「良い公共建築とは何か」について、発注者と設計者が共通の認識及び目標を持って個々の事業を実施し、次世代への教育も含め、広く一般の理解を得ることが重要です。

中部公共建築設計懇談会は、中部地方の公共建築の設計・監理に携わる発注者と設計者が、設計者選定を始めとする公共建築の設計業務に関する諸課題について正確に認識し、公正かつ平等な立場で意見を交換し、相互の理解を深め、よりよい公共建築を作ることを目指します。

2. 構 成 員

国土交通省 中部地方整備局

愛知県建設部 建設総務課建設企画室、(同)住宅整備課、(同)公共建築課

岐阜県基盤整備部 公共建築課

三重県総務局 営繕室

静岡県都市住宅部 営繕企画室

名古屋市住宅都市局営繕部 営繕企画室

(株)日本建築士会連合会

(株)日本建築士事務所協会連合会

(株)日本建築家協会

3. 意見交換事項

- (1) 公共建築の質の向上に関すること
- (2) その他、公共建築の設計のPRに関すること

4. 懇談会の開催

今後、懇談会を年に2回程度開催する予定です。懇談会の目的をより具体的に推進するため、必要に応じて作業部会を設置します。第1回懇談会は、平成16年11月18日(木)に行う予定です。

★★★ 営繕ホームページへは ★★★
<http://www.cbr.mlit.go.jp/>

編集委員 後藤 長谷川 北原 清水 福山
加藤 細川